



2024年8月7日

コスモエネルギーホールディングス株式会社

コスモエコパワー株式会社

西日本旅客鉄道株式会社

再生可能エネルギー電力のさらなる拡大に向けて基本合意書を締結
～風力発電を活用したバーチャル PPA を推進～

コスモエネルギーホールディングス株式会社（代表取締役社長：山田 茂）、コスモエコパワー株式会社（代表取締役社長：野地 雅禎、以下「コスモエコパワー」）、西日本旅客鉄道株式会社（代表取締役社長：長谷川 一明、以下「JR 西日本」）は、発電の方法や立地条件等による制約が少ないバーチャル PPA（発電量に応じた環境価値のみを直接購入する契約）を活用し、列車運転など鉄道事業の使用電力に対する再生可能エネルギー電力（以下「再エネ電力」）のさらなる拡大に関する協議を進めていくため、基本合意書を締結しました。

コスモエコパワーは、1997年の創業以来41か所220基の陸上風力発電の開発を行い（2024年6月末時点で18か所130基を運営）、国内でもトップクラスの開発・運営実績を誇っています。また、コスモエネルギーグループでは「2050年カーボンネットゼロ」の実現に向けた取り組み方針の一つとして「グリーン電力サプライチェーン強化」を掲げており、風力発電によるコーポレート PPA をはじめとした再エネ電力の供給拡大をめざしています。

JR 西日本グループは、環境長期目標「JR 西日本グループゼロカーボン 2050」を掲げ、グループ全体のCO2排出量を2030年度に50%削減（2013年度比）、2050年に「実質ゼロ」とすることをめざしています。その目標達成に向けた取り組みの一つとして、再エネ電力の導入拡大をめざしています。

本件は、長年にわたる気動車等の燃料油供給における関係性を基礎に、カーボンニュートラル社会の実現に向けた両社の想いが合致したものです。今後もカーボンニュートラル社会の実現に向け、互いの取り組みを加速してまいります。

